



ガイアックス社長 上田祐司 うえだ ゆうじ

**ボランティアあって、
なんて非効率なんだと思った**

—いつ頃からガイアックスを起業しようと思ったのですか。

上田..元々私は学生時代に、アルバイトの他にボランティア活動をしていました。ボランティア活動を通して、人の役に立つことの気持ちよさを感じ、将来自分は人の役に立てることがしたいと思うようになりまして。しかし、その一方で、ボランティア活動にはたいへん非効率な一面もありました。例えば、活動の中に業績というものが存在しないため、組織の中で誰が優秀な人間なのかわかりません。そのため、どうしても年功序列になりがちなのです。すると、優秀な若者がいても埋没してしまい、革新的なことはおろか、より良いサービスをすることさえできなくなってしまう。しかも、資金源が税金であるのに、その使い方が正しいかどうか不明です。それなら、自分はビジネスで人の役に立とうと思いい、起業を志しました。

—卒業後は、いったん就職されたそうですが。

上田..将来起業することを見据えて、「独立する予定の人しか採用しない」と明言していた、ベンチャー支援を行っていた会社に就職しました。そこでは、たいへん多くのことを学びました。また、サラリーマンをやりながら、サイドビジネスもしていました。当時、たいへんな成長産業であったインターネットに着目し、その分野で起業できないかと模索していたんです。インターネットという特徴をもったメディアです。しかし、それを活かした「コミュニケーション」や「コミュニケーション」などのビジネスに特化している会社がありません。それなら私が作ってやろうと思いい、起業を決意しました。その後、多

くのインターンシップの学生さんと一緒に今日まで来たという感じですね。

インターン生を、 海外法人の社長に抜擢

—今までで印象に残っているインターン生はいますか。

上田..今から2年前のことになります。が、海外展開を行うためにシンガポールに子会社を設立したときがありました。その海外進出業務をインターン生に担当してもらったのです。中島くんという、そのインターン生は休学してガイアックスに入社したのですが、キラリと光るものを持っていたので、半年も経たないうちに現地法人のトップに就任してもらい

ました。

普通の人であれば不安になったりするはずですが、彼は全くそんなことを感じさせなかった。それどころか意気揚々と現地に乗り込んで行きました。そして、シンガポールに行つて2ヵ月後には、現地の大手企業であるシンガポールテレコム（会長と仲良く帰国。そして、ガイアックスへの出資も取り付けました。本当にすごいですね。正直ビックリしました。その後日本に帰国してからも、数千万円規模の案件を受注するなど、彼の業績は今でもガイアックスに大きな貢献を生んでいます。

—他にはどんなインターン生がいましたか。



プロフィール：上田祐司（うえだ ゆうじ）

1974年大阪府茨木市生まれ。同志社大学経済学部卒業。起業を志し、ベンチャー支援の業務内容が特徴の株式会社ベンチャー・リンクに入社。99年3月に有限会社ガイアックス設立、代表取締役後任に就任。同年5月に株式会社組織変更。ネット上のコミュニティの企画・開発・運営・サポートまで一貫したサービスを提供するというビジネスモデルを構築。コミュニティ業界では国内最大規模を誇る。



ガイアックスが運営代行する電力系通信事業者パワードコムのコミュニティサイト「カフェスタ」は現在会員85万人。

最近であれば、社内でECやB2Cの新規事業が二つ立ち上がっていますので、その新規事業で力を発揮していただきたいと思っています。また、広告枠営業の仕事もあります。これまでホームページ等のWEB広告は取り扱っていませんでしたが、2003年6月から本格的にWEB広告の営業を始めました。インターン生1名と社員2名の計3名を中心に運営しています。どの企業に対して営業を行うのかも最初は決まっていないうの、全くのゼロからのスタート。それが現在では、3人で月商1

会社概要：株式会社ガイアックス

- ◆ 設立/1999年3月
- ◆ 資本金/4億9900万円
- ◆ 従業員数/40名
- ◆ 事業内容/ウェブマーケティング、インターネットコミュニティサービスの企画およびコンサルティング事業
- ◆ URL/<http://www.gaiax.com>

●グローバルに展開

ガイアックスはコミュニティを中心とした戦略・構築・運営のすべてのフェーズをカバーすることで、大手企業の新規事業の強力なパートナーとなっています。また、早くから韓国を代表するIT系企業と提携し、海外ソリューションの国内ローカライズ等も行っています。

●将来の経営者予備軍募集！

来年5名の優秀な新卒がメンバーに加わります。現在、これに引き続きスーパールーキーを募集中！起業家精神溢れる方、ガイアックスの門を叩いてください。12月から説明会開催！詳しくは弊社HPまで。

上田「今までお話ししたシンガポールでの海外法人設立にあたって、記者発表並びに、マスコミへのプレスリリースを徹底的に行おうと考えていました。より多くの人の認知を得ることが重要だと考えたからです。その広報の仕事もインターン生に担当してもらいました。それまでガイアックスでは広報活動を行ったことがなかったでゼロからの立ち上げでした。彼は連日ガイアックスに泊り込みながら広報戦略を練りこんでくれました。記者をどうやって、呼んでくるのか。当日の会場の手配、当日に配布するレジュームはどうするのか等を彼は考え続けました。記者を一人呼んでくるのだった、大変です。最初は、1週間取材依頼の電話をしながら、アポが取れたのがほんの3

件だけ。広報というよりもむしろ営業。それでも1ヵ月後には、170社もの取材先を開拓し、「ガイアックス」の名前がメディアに登場し始めたのです。その後どこからともなく「ガイアックスは、海外と広報に強い」との評判も聞こえてくるようになりました。一人のインターン生の力がいかに大きいかということを感じさせてくれましたね。

「もし今、ガイアックスでインターンするとしたら、どんな仕事をしたいですか。上田「ガイアックスでは、インターン生も社員も全く同じ仕事をします。能力がある人には、よりレベルの高い仕事を任せます。その代わり、学生さんであってもアウトプットは厳しく評価しています。」

「最後にこれからインターンをしようにしている人に向けてメッセージをお願いします。」

失敗したっていい。それが思いつきりやった結果なら

「最後はこれからインターンをしようにしている人に向けてメッセージをお願いします。」

上田「インターンなのだから思いつきりやればいい。失敗したっていいじゃないかと私は言いたいんです。一生懸命頑張って、足を使ってみては動いてみてください。ガイアックスには、「あきらめる」という言葉は存在しません。何もやらな

い、もしくは中途半端にやっって後悔することが最大のリスクだと考えていますから。頑張ってください。応援しています。

「本日はお忙しい中、ありがとうございました。」

「お知らせ」

将来の事業立ち上げを目指す「起業家予備軍」のための特訓場！！大きな権限委譲の下、自らビジネスを構築・実現する実をつける！！

ガイアックスのインターンシップに興味のある方は、

<< 67ページへGO!!